

# 根岸中合唱練習における 新型コロナウイルス感染症予防対策ガイドライン

～みんなの生命を守るために～

20200824

## 練習時

- ・合唱練習時から、必ずマスクを着用してください。
- ・毎日体温計測をして、体調がすぐれない場合は、絶対に無理をしないでください。
- ・窓や出入り口を開放して、常に換気をしましょう。
- ・連続した練習時間は30分以内として、5分以上の換気を行いましょう。
- ・指揮者は合唱隊との距離を考慮すること。フェイスシールドを着用しましょう。  
伴奏者は演奏前後の手洗いの徹底をしましょう。
- ・デスクやキーボードの周りに集まって、密の状態で歌うことは避けましょう。  
同じ方向（窓）に向かって、1列に並んで、横の人との間隔をあけて歌う。  
(前後2m以上、左右1m以上の確保。お互いが向かい合う配置は避ける。)
- ・クラス全員での合唱隊形が取れない場所での練習はパート練習のみとします。  
今年度はパート練習を強化！練習の工夫をしましょう。
- ・合唱隊形、前後2m、左右1mの間隔を確保できる場所でのみ、全体合唱を行うことができます。その際、目印に合わせて立つこと。(体育館、格技場、学年ホール、音楽室)
- ・座っている生徒と立っている生徒が混在しないようにしましょう。
- ・楽譜やプリント類の共有は避けましょう。
- ・練習前後は手洗いを徹底しましょう。
- ・使用場所の清掃（水拭き）、換気は使用クラスが行います。
- ・ピアノやキーボードは伴奏者以外触ってはいけません。

※全日本合唱連盟から出ている「合唱活動時の新型コロナウイルス感染防止対策」の用紙を教室に掲示します。

## コンクール当日

- ・必ずマスクを着用してください。
- ・座席の前後左右を空けるなどの対策を行います。
- ・会場の換気を強化し、窓と出入り口を開放します。また、学年の発表終了後に、教室に戻り、手洗いをします。
- ・司会者等のマイクは消毒を行います。
- ・指揮者はフェイスシールドを着用し、伴奏者は演奏前後に手指消毒または手洗いを徹底します。
- ・鑑賞中は会話をしない。

日々状況は変化していくと思うので、注意事項の増減については担任の先生を通してお伝えします。

今年度は今まで以上に、全員の協力や練習でのたくさんの工夫が必要です。

どうしたら3密を避けられるのか、どうしたらベストな練習になるのかをみんなで考えていきましょう。